



平成25年6月27日

2014年の「ESDに関するユネスコ世界会議」 に向けた英文書籍を刊行

<概要>

- ・ 2014年に岡山市で開催される「ESDに関するユネスコ世界会議」に向けた英文書籍を、2013年6月に岡山大学出版会から刊行しました。
- ・ 編著：岡山大学ユネスコチェア（代表：阿部宏史（岡山大学理事・副学長）
岡山ESD推進協議会（会長：青山 勲（岡山大学名誉教授））
- ・ 書名：Education for Sustainable Development (ESD) and
Kominkan/Community Learning Centre (GLC)
A5版 252ページ、定価 1,300円（税込）ISBN：978-4-904228-33-3

<本文>

国連は2005年～2014年を「持続可能な開発のための教育（ESD）の10年」と定めており、ユネスコを先導機関として、世界中でESDが推進されています。岡山市域は、2005年に国連大学から「ESDに関する地域拠点（RCE）」の認定を受け、特に公民館を拠点として、大学、NGO、NPO、市民団体、企業、行政等が連携したESD活動を展開してきました。また、アジア太平洋地域の公民館に当たるCLC（Community Learning Centre）との国際連携も活発に行われています。岡山市は、このような実績が高く評価され、2014年秋に開催される「ESDに関するユネスコ世界会議」の開催地に選ばれており、関連する国際会議の1つとして、2014年10月に「公民館・CLC会議」を開催します。

本書は、研究者、ユネスコ関係者、行政関係者、実践者等が、地域、国、国際レベル等の様々な視点から、公民館やCLCを拠点とするESD推進を包括的に解説した初めての英文書籍であり、岡山市のESDを国際的に紹介することを目的としています。

<お問い合わせ先>

岡山大学 教育担当理事・副学長
(氏名) 阿部宏史
(電話番号) 086-251-8983
(FAX番号) 086-251-7021